

平成 26 年度第 7 回青森市子ども会議開催概要

- 1 日時 平成 26 年 10 月 13 日（月） 9 時 30 分～16 時 30 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 集会室
- 3 出席者 平成 26 年度青森市子ども会議委員 16 名（欠席者 15 名）
平成 26 年度青森市子どもサポーター1 名（欠席者 2 名）
事務局 4 名
- 4 活動内容 「子どもの権利の日」イベントの準備活動
 - ・身の回りで興味のあることについての活動（夏休み開催）のまとめ作業
 - ・「企画運営班」、「作品作成班」準備活動
- 5 開催概要

第 7 回の活動では、まず、前回に引き続き、子どもの権利の日のイベントに向けた準備を進めました。限られた時間の中で、グループ毎で行なった、身の回りで興味のあることについての活動（夏休み開催）のまとめ作業や、イベント当日の運営準備や展示用作品の作成などを急ピッチで進めました。



身の回りで興味のあることについての活動（夏休み開催）のまとめ作業では、各グループにおいて、スクリーン映像を使用して意見発表を行なうこととしており、パソコンで発表内容の作成を行ないました。

前回の青森市健康福祉審議会児童福祉専門分科会の委員の皆様からいただいた助言やアドバイスを踏まえながら、それぞれのグループが、

- ① それぞれの活動テーマを選んだ理由
- ② これまで活動してきた内容や活動結果
- ③ 活動を行って気付いたことや思ったこと
- ④ ①から③を踏まえての市に対する意見や提案内容

などを、パソコンで作成するとともに、発表を行なう原稿などを作成しました。

続いて、市に対する意見表明の準備が終わった子どもたちから、順次、「子どもの権利の日」イベント当日の運営準備や展示用作品の作成に入りました。

企画運営班

①進行担当

全体シナリオの調整を行ないました。

当初予定していたプログラムについて、前回の青森市健康福祉審議会児童福祉専門分科会委員の皆さんからのアドバイスを踏まえ、全体の進行、時間配分等を修正しました。また、「総合司会」役や市に対する意見表明時に進行を行なう「コンダクター」役で出番等の確認を行ないました。

②劇担当

「子どもの権利の日」イベントでは、子どもたちが普段の生活の中で子どもの権利が侵害されているのでは？と思っていることなどを劇で表現し、途中でご来場の皆さんにクイズを出します。その後、子ども会議委員が正しいと考えた解答について、ご来場の皆さんから感想等をいただくこととしています。

劇担当で話し合った結果、今回は、

- ①『宿題見せて！』
- ②『女子だって…。』
- ③『分かるのに…。』

という3つの劇を行なうこととしました。

劇担当では、劇のシナリオの最終調整を行なうとともに、劇の途中で行なう予定としている「クイズ」の3択の選択肢や正しいと思う解答などについて、映写する準備をパソコンで行ないました。



作品作成班

今回は、プログラムの修正やイベント当日に展示する予定である、子どもの権利の普及用ポスターや飾り付け品、新聞などの作成をひたすら行ないました。

飾り付けに必要な「花紙」等で作成する「花」や、「星」は大量に必要となります。作品作成班各自がいろいろな色の「花」や「星」などを急ピッチで作りました。

また、子どもの権利に関するポスターについても、それぞれが、独自のデザインを考案し、作成していました。



以上で、第7回の活動は終了しました。今回は、「子どもの権利の日」のイベント前の最後の活動となります。今日の活動で終えることが出来なかった作品作成や、イベント当日を想定してのリハーサルなどを行なう予定です。